

特に記載がない場合の受付時間は土・日曜日、祝日、年末年始を除く午前8時30分～午後5時です。申込みの記載がない場合は直接会場へ。費用の記載がない場合は無料です。

人との間隔はできるだけ2メートル空けましょう。「密閉」「密集」「密接」を避けましょう。こまめな手洗いや咳エチケットを心掛けましょう。

# がんばれ！ キルギス共和国男子柔道ナショナルチーム

## チームを応援する展示を行います

羽村市で「東京 2020 オリンピック」事前キャンプの受入れが決定しているキルギス共和国男子柔道ナショナルチームの応援のため、以前、チームが羽村市で事前キャンプを行った時の様子や、キルギス共和国を紹介するパネル、キルギス関係者から贈られた品などを展示します。

市役所へお越しの際に、ぜひご覧ください。

**期 間** 11月25日(水)～12月15日(火)

**会 場** 市役所 1階市民ホール

**問合せ** 東京オリンピック・パラリンピック準備室③344



▲昨年の「2019世界柔道選手権」事前キャンプでの交流の様子  
キルギス共和国男子柔道ナショナルチームと羽村市柔道会の皆さん



▲展示資料の一部（キルギス関係者から贈られた世界遊牧民競技会のメダル）



# オリ・パラ通信 45 東京 2020 スポーツピクトグラム



▲東京 2020 組織委員会公式ウェブサイト

東京1964大会で生まれた競技のピクトグラムをさらに進化させ、躍動するアスリートの動きを魅力的に表現したデザインとなっています。オリンピックは全33競技50種類、パラリンピックは全22競技23種類が制作されました。

### 東京2020 スポーツピクトグラム

ピクトグラムは、人の動きや場所の情報などをシンプルな絵や記号で表したもので、人が扉の外に逃げる動きを表した非常口のマークなどが知られています。競技やトイなどのピクトグラムは、言語の異なる世界中の誰もが理解できるよう、日本人デザイナーのチームが制作したもので、東京1964大会で初めて公式に導入され、大会後、世界中に広まりました。

今回は東京2020スポーツピクトグラムを紹介し、広まった世界共通マーク。ピクトグラムは、人の動きや場所の情報などをシンプルな絵や記号で表したもので、人が扉の外に逃げる動きを表した非常口のマークなどが知られています。競技やトイなどのピクトグラムは、言語の異なる世界中の誰もが理解できるよう、日本人デザイナーのチームが制作したもので、東京1964大会で初めて公式に導入され、大会後、世界中に広まりました。



▲東京 2020 スポーツピクトグラムカード  
左：柔道（オリンピック）  
右：陸上競技（パラリンピック）

さらに、東京2020大会では、静止画のピクトグラムに動きを加えた「動くスポーツピクトグラム」が初めて制作され、各競技の持つ魅力がさらにわかりやすく表現されています。大会会場の演出や各競技の中継映像などに使用される予定です。東京2020組織委員会の公式ウェブサイトでは、東京2020スポーツピクトグラムカードや東京2020パラリンピックスポーツピクトグラムかるたをダウンロードすることができます。ぜひご覧ください。

問合せ 東京オリンピック・パラリンピック準備室③345

羽村市入選者（敬称略）

飯沼 希	羽村東小学校5年生
野口 蘭	羽村東小学校6年生
長坂 実咲	富士見小学校2年生
木村 希	富士見小学校3年生
森田 はるな	栄小学校6年生
福嶋 のどか	栄小学校6年生
山口 翠緑	栄小学校6年生
成末 百花	栄小学校6年生
小林 慶	武蔵野小学校5年生
岩石 紅璃	武蔵野小学校6年生
笹木 風紗	武蔵野小学校6年生
徳元 清葉	羽村第一中学校2年生
羽村 真結	羽村第一中学校2年生
佐藤 美潤	羽村第一中学校2年生
塚本 ひまり	羽村第一中学校2年生
松永 桃愛	羽村第一中学校2年生

感謝状贈呈校（協力校）

三岡 結愛	羽村第一中学校2年生
佐藤 優月	羽村第一中学校2年生
小林 愛未	羽村第一中学校2年生
羽村 怜夏	羽村第一中学校2年生
福田 聖彩	羽村第一中学校2年生
高谷 美優	羽村第一中学校2年生
佐藤 大雅	羽村第一中学校2年生
石河 紗良	羽村第一中学校2年生
鈴木 友菜	羽村第二中学校3年生
松永 友唯	羽村第二中学校3年生
城野 空	羽村第三中学校2年生
山本 悠路	羽村第三中学校2年生

問合せ 選挙管理委員会事務局⑥684

小学生～高校生を対象として行った「明るい選挙啓発ポスターコンクール」には、274点の応募があり、審査の結果、28点の羽村市入選作品が決まりました。入選作品は「明るい選挙啓発ポスター展」で展示し、今後の啓発活動に活用していきます。

**期 間** 11月19日(木)～25日(水)

**会 場** 市役所1階市民ホール

**明るい選挙啓発ポスター展**

# 令和2年度 明るい選挙啓発ポスター コンクール 審査結果

## —返礼品で市の魅力を発信— ふるさと納税

生まれ故郷や応援したい地方公共団体に寄付できるふるさと納税。市では「市の魅力発信」「知名度向上」などを目的に、11月20日(金)から「返礼品を用いたふるさと納税」を始めます。

※市内在住の方には、国の基準により返礼品を提供することはできませんが、寄付金のうち2,000円を超える部分は税金の控除が受けられます（一定の上限額あり）。

**返礼品提供事業者募集中**

関心のある事業者の方は、問い合わせてください（返礼品提供事業者の選定には、一定の要件があります）。

問合せ ふるさと納税について…財政課③318 / 返礼品提供事業者募集について…産業企画課⑥667

- 主な返礼品**
- ◆羽村米 ◆酒「はむら」
  - ◆水はむら
  - ◆はむりんグッズ
  - ◆羽村市動物公園ファミリーパスポートなど
- ※ウェブサイトからの「返礼品を用いたふるさと納税」の受付けは、11月20日(金)午後3時から開始します。



**寄付金の申込み**

市役所窓口での寄付を希望する場合は、西庁舎1階の会計課へお越しください。

詳しくはこちらから



▲ふるさとチョイス



▲わが街ふるさと納税